

錦帯橋の健全度調査（老朽調査）及び保全工事

錦帯橋の健全度調査（老朽調査）は、5年に1度実施しており、錦帯橋木部の腐朽箇所の早期発見と腐朽に繋がる変状及びその範囲を把握するために実施しています。調査は、目視による確認を行ない、腐朽箇所を発見した際は、腐朽度合いにより、打音検査、含水率の測定、腐朽検査棒による貫入の深さの測定など、腐朽状況に合わせた調査を順次実施します。また、橋板の磨耗量の測定を行なうなど橋の経年劣化状況を確認する調査も実施します。

保全工事は、錦帯橋のメンテナンスとして防腐処理や防水処理、金物の塗装を実施するものです。期間中は錦帯橋に吊足場を架設し、グレー系のシートを設置することから、橋の左右及び下部からはいつもの錦帯橋が見られない状況になります。

また、橋上は片側通行規制が生じますが、橋の通行が可能な方法で実施します。

【行事名】 錦帯橋健全度調査（老朽調査）及び保全工事

【日時】 老朽調査

令和元年12月21日（土）から24日（火）まで（予定）

保全工事

令和元年12月2日（月）から令和2年3月16日（月）まで（予定）

【場所】 錦帯橋

【主催】 岩国市

【受託者】

老朽調査 学校法人早稲田大学 理工学術院総合研究所

保全工事 株式会社 ツルサキ



（足場及びシート設置イメージ）

※期間中錦帯橋の写真を撮影した際は足場及びシートで囲まれた写真となります。

木橋サミットについて

1 行事名

全国木橋サミット 2019in 岩国

2 目的

「木橋の維持管理と長寿命化」

錦帯橋の5年に1度の健全度調査に合わせて、木橋の維持管理について、全国の自治体・有識者を招き木橋の現状と課題について情報交換し、木橋の長寿命化を目指す

3 主催

岩国市

4 共催

公益社団法人土木学会木材工学委員会

5 期日

令和元年12月19日(木) 13時30分から17時 木橋サミット
(講演・話題提供・パネルディスカッション)

6 会場

岩国市民文化会館小ホール(定員140名)

7 参加者

岩国市民、木橋関係者

8 日程

令和元年12月19日(木)
13:00~13:30 受付
13:30~13:45 開会行事
13:45~14:45 錦帯橋の紹介
14:45~15:00 休憩
15:00~16:50 パネルディスカッション
16:50~17:00 閉会行事

9 内容

- ・錦帯橋の歴史、通常の維持管理の状況について(60分)(岩国市)
5年に一度の健全度調査、橋の点検などについて紹介する
- ・パネルディスカッション
話題提供20分×3市町(鶴田町・会津若松市・加賀市)
予算、管理体制、維持管理などの安全性確保のための取組、耐久性向上の工夫、架替え周期、材の調達、発注形式など

10 開催地

平成29年8月24日 青森県鶴田町
平成30年9月14日 福島県会津若松市
令和元年12月19日 岩国市
令和2年 石川県加賀市(予定)



青森県鶴田町・・・鶴の舞橋



福島県会津若松市・・・鶴ヶ城廊下橋



石川県加賀市・・・こおろぎ橋